



■はじめに

ぎふ清流 GAP 評価制度は、令和2年11月より運用を開始し、これまでの評価件数は99件となりました。

ぎふ清流 GAP 通信では、評価規準に基づく農場管理のポイントやGAPの実践事例などの他、GAPに関連する情報をお伝えしていきます。

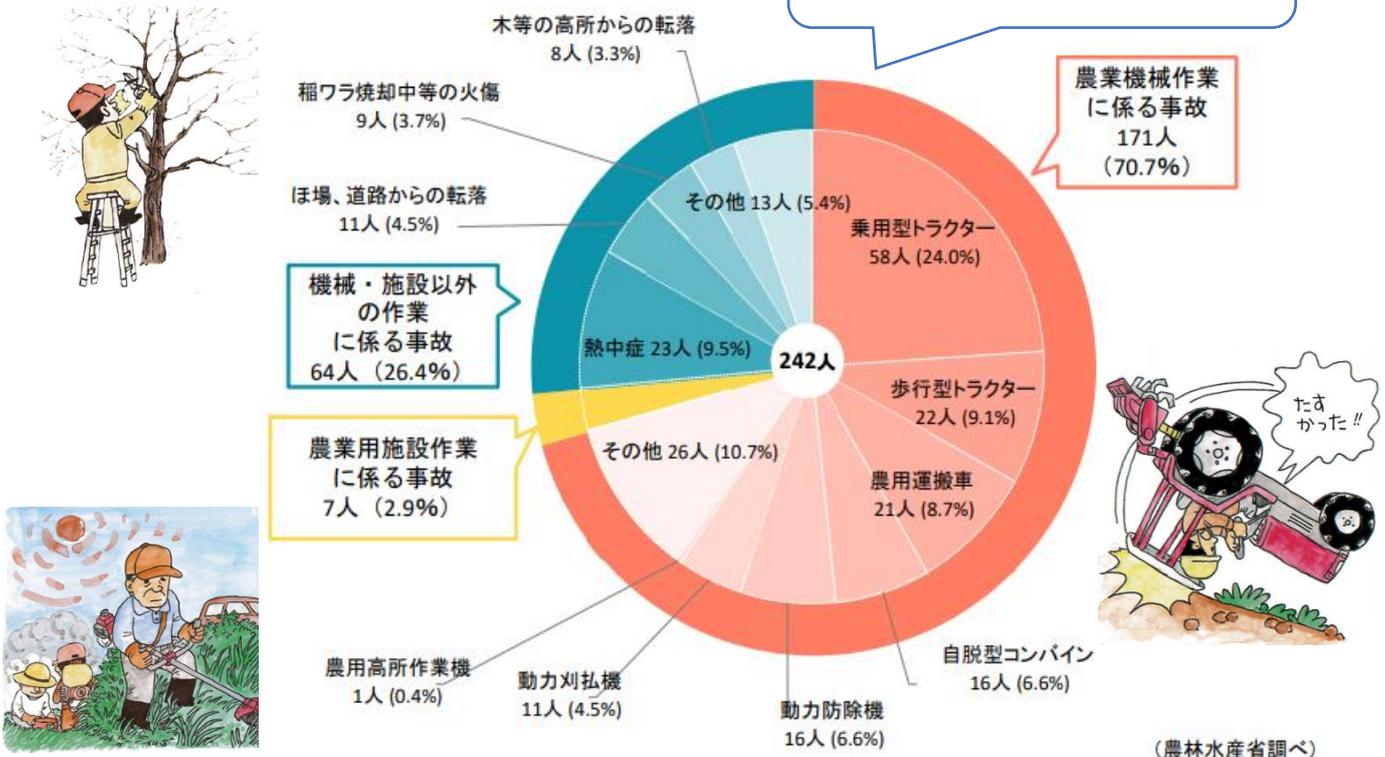
GAPとは

Good(良い) Agricultural(農業の) Practice(実践)の略で、「農業生産工程管理」と訳されます。「食品安全」「環境保全」「労働安全」などの観点から、農業生産の工程に潜むリスクを点検・管理する取組みのことです。

■ニュース 「令和5年 春の農作業安全確認運動」が始まっています！

要因別の死亡事故発生状況(令和3年)

全国の農作業事故死亡者数
242人(令和3年度)



(農林水産省調べ)

就業者 10 万人あたりの死亡者数: **農業 10.5 人**、建設業 6.0 人、全産業 1.3 人

出典 死亡者数 農作業死亡事故調査 (農水省)、死亡災害報告 (厚労省)
就業者 農林業センサス、農業構造動態調査 (農林水産省)、労働力調査 (総務省)

■GAP での重要な視点(労働安全と福祉の管理)

- ① まずは、作業者の安全と健康に危害を及ぼす要因がないか確認しましょう。
- ② 次に、危険な場所、作業等に対し、危害を及ぼさない対策を考え、実践します。
- ③ 作業環境(圃場の変更、新たに機械を導入した等)に変化があれば、見直します。

<事例紹介 : 目印で接触や転倒リスクの低減>

● 危険な場所への表示事例



乗用刈払機による除草作業の際、低い枝に頭部等が接触する恐れがあることをリスク(危害要因)として特定し、特に注意が必要な場所に目印(ピンクのりボン)をつけた事例です。



従業員との間で労働安全について話し合った結果、つまずいて転倒する恐れがある場所に、事故を防止する対策として目印をしている事例です。

● 安全データシート (SDS)を確認しましょう！

安全データシート (Safety Data Sheet, SDS) とは、化学物質に関する情報(危険有害性、応急時の措置、取り扱い・保管・廃棄時の注意など)を提供するための文書です。取り扱う農薬や肥料について確認しましょう。SDS は、メーカーのwebサイト等で閲覧・入手が可能です。

参考 JA 全農webサイト



農薬



肥料

■「ぎふ清流GAP評価制度」に関する情報

Webサイト 検索 [ぎふ清流GAP \(岐阜県公式ホームページ\)](#)
・制度の概要(要領・要綱の閲覧)/・申請様式等のダウンロード/・認証農場の紹介

■「ぎふ清流GAP通信」に関するお問い合わせ

(一社)岐阜県農畜産公社 [ぎふ清流GAP推進センター](#)
電話:058-216-1566 FAX:058-216-1567 Eメール:gifu-gap@gifu-notiku.com

